様式３（2015.06改）

作成日　令和元年１２月１２日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373000534
事業所名	グループホーム　メナージュかずえ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	法人の複数の施設、事業所が併設されたホームであり、地域の高齢者福祉の拠点となっている。 認知症カフェや地域交流会の開催、ボランティアの受け入れと交流は盛んで、地域に認知されたホームである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	利用者や地域代表、行政から多数の参加を得て運営推進会議を開催し、議題は多岐にわたり、率直な意見が出されている。 地域の情報や課題から、ホームとしてどのように運営していく必要があるのか、気づきの場にもなっている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	在宅復帰を目標にしている利用者もおり、地域包括支援センターとは密に連携している。 困難事例は相談しながら最善の方法を一緒に考え、地域の課題には共同して取り組む良い関係性を築いている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	毎月介護計画の見直しを行い、個別に家族と面談する機会を設けている。 面会時や行事への参加時に、ホームの取り組みを紹介して家族の意見を聞いており、家族との信頼関係を深めるよう取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○